


事業者名	広島市								
機器名	表面粗さ輪郭形状測定機								
写真									
特徴・用途	機械部品などの表面をスタイラス(径の小さな触針)でなぞることで、表面の微小な凹凸の状態(表面性状)を測定する機器である。機械製品の摺動性などの評価に使われる。小さな部品の輪郭形状も測定できる。								
設置場所	広島市工業技術センター								
利用状況	年月	稼働日数 (日)	依頼試験・ 依頼分析 (件)	技術指導 (件)	試験設備貸出・利用		受託研究・ 共同研究 (件)	その他 (件)	利用件数 計(件)
					件数(件)	時間(時間)			
	平成28年4月	1	0	1	0	0	0	0	1
	平成28年5月	1	0	1	0	0	0	0	1
	平成28年6月	2	0	3	2	3	0	0	5
	平成28年7月	5	0	4	2	9	0	0	6
	平成28年8月	2	0	4	2	4	0	0	6
	平成28年9月	4	0	3	3	5	0	0	6
	平成28年10月	3	0	3	2	7	0	0	5
	平成28年11月	1	0	1	1	5	0	0	2
	平成28年12月	1	0	2	1	2	0	0	3
	平成29年1月	1	0	1	1	4	0	0	2
	平成29年2月	0	0	0	0	0	0	0	0
平成29年3月	5	0	6	6	19	0	0	12	
利用者等の声	<p>今回の機器を導入した結果により、利用者からは以下の声をいただいている。</p> <ul style="list-style-type: none"> ○評価したい範囲の自由度が大きくなった。 ○測定前の試料の調整に要する手間が格段に少なくなって、測定時間の効率化が図れた。他の試験場をこれまで利用していたが、今後は当センターを利用したい。 ○新しい規格での評価が出来てありがたい。 ○スタイラスの軌跡やパラメータをテキストデータで出力できるので、測定結果の評価が容易である。 								
補助事業概要 の広報資料	http://hojo.keirin-autorace.or.jp/shinsei/document/list/kikai/h27/pdf/27-060koho.pdf								

事業者名	広島市								
機器名	ロックウェル硬度計								
写真									
特徴・用途	<p>ロックウェル硬さを測定するための装置。ロックウェル硬度計は、円錐状もしくは球状の圧子を試験片に押し込み、このときに出来た永久くぼみの深さから硬さ値を算出する。鉄鋼をはじめとする金属材料やプラスチックなどの高分子材料の表面硬度測定に使用される。</p>								
設置場所	広島市工業技術センター								
利用状況	年月	稼働日数 (日)	依頼試験・ 依頼分析 (件)	技術指導 (件)	試験設備貸出・利用		受託研究・ 共同研究 (件)	その他 (件)	利用件数 計(件)
	平成28年4月	7	3	3	件数(件)	時間(時間)	0	0	9
	平成28年5月	6	6	3	1	1	0	0	10
	平成28年6月	5	7	1	1	1	0	0	9
	平成28年7月	5	0	5	0	0	0	0	5
	平成28年8月	6	6	1	2	2	0	0	9
	平成28年9月	3	2	1	1	1	0	0	4
	平成28年10月	5	8	3	1	1	0	0	12
	平成28年11月	10	9	6	2	3	0	0	17
	平成28年12月	3	0	2	1	1	0	0	3
	平成29年1月	8	3	3	0	0	0	0	6
	平成29年2月	4	2	2	0	0	0	2	6
	平成29年3月	4	0	2	2	3	0	0	4
利用者等の声	<ul style="list-style-type: none"> ・非常に使いやすい。 ・以前の機器と比較して、測定時間が半分になった。 ・高い精度で、安定した試験結果が得られる(同一試料の繰り返し精度が高いなどの理由)。 								
補助事業概要 の広報資料	http://hojo.keirin-autorace.or.jp/shinsei/document/list/kikai/h27/pdf/27-060koho.pdf								